

2015年11月4日  
丸紅情報システムズ株式会社

## 米 Drone Labs 社と国内独占販売代理店契約締結 ～複合型ドローン検知システムの取り扱いを開始～

丸紅情報システムズ株式会社(略称:エムシス/MSYS、本社:渋谷区渋谷 3-12-18 社長:伊吹 洋二)は、ドローン検知器を研究、開発する米 Drone Labs, LLC(ドローンラボ CEO:ザイン・ナボルシ/Zain Naboulsi 本社:テキサス州ケイティ 設立:2014年 以下、Drone Labs)と日本国内における独占販売代理店ならびに日本以外の全世界における販売代理店契約を締結し、Drone Labs 製ドローン検知器「ドローン・ディテクター」を中心とするドローン検知システムの取り扱いを開始します。

ドローン・ディテクターは、電波検知・GPS検知・音検知の3つの機能によりデータベースをもとにドローンの接近を検知する複合型のドローン検知システムです。「電波検知」はドローンと無線コントローラー(以下、送信機)間の通信電波を内蔵アンテナで受信し、ドローンを検知します。ドローンが飛行を開始する前でも検知可能範囲内であれば、電源を入れ送信機との間で通信が開始した時点から検知することができる上、電波の発生方向を判別できるため、ドローンの飛来する方角も判別することが可能です。「GPS検知」は、テレメトリー(遠隔測定)機能を持つドローンのGPS通信を検知し、ドローンと送信機のGPS情報(緯度・経度・高度)を取得します。送信機のGPS情報により、操縦者の位置まで特定することが可能です。電波検知機能と同様に、電源を入れた時点からドローンと送信機を検知します。「音検知機能」は、飛行するドローンのプロペラ音を検知します。

これまでのドローン検知システムは音検知のみに対応したものが主流であり、音検知だけでは検知範囲が音の届く距離に限られる上に、生活騒音や周囲の建造物、風雨などの外的環境が検知に大きく影響していました。また、電波検知に対応するシステムでも検知手段は電波に限られており、GPS情報の取得や音響検知には対応していませんでした。ドローン・ディテクターは通信電波を主な検知手段とし、さらにGPS検知、音検知にも対応する初めてのドローン検知システムであり、より広い範囲での安定した検知が可能です。実証実験では最大約1キロメートル範囲での検知実績があります。これにより、ドローン・ディテクターの利用者は早期にドローンの存在を認識し、接近に対する準備に取り掛かることが可能となります。

検知に必要となるドローン・ディテクターのデータベースには、現在世界中に普及するドローンのうち、既に約90%が登録済みです。今後発売されるドローンの新機種については、データベースを随時更新しMSYSの保守サポートを通じてユーザに提供していきます。さらに、Drone Labsはカメラによるビデオ検知機能や赤外線センサーによるサーマル検知機能、レーダー検知機能の開発を計画しており、ますます複雑かつ多様化するドローンに対応していく計画です。

MSYSでは、ドローン・ディテクターを地図情報と連携させ、ドローンの侵入通知、機種表示、地図上への飛行経路や操縦者位置の時系列プロット表示、記録データ保管の各機能を自社で開発するアプリケーションに実装し、包括的な「ドローン検知システム」として販売する計画です。また、広域を監視したい場合に複数のドローン・ディテクターを分散配置し、1つの地図上で一元管理する統合監視ソフトウェアも開発する予定です。

「空の産業革命」とも言われるドローンは、インフラ検査・自然環境リサーチ・ジャーナリズム・物流・警備などの分野において、これまで長い時間と労力を費やしていた作業に時間短縮や効率化をもたらすツールとして企業においても導入

が進んでいます。また、小型軽量化と量産化により製品価格が低下したことで、一般消費者が容易に購入できるようになりました。今後のさらなる普及が期待される一方で、ドローンを使用した事件・事故が多発し、国が飛行区域規制などの法整備を進めるまでに社会問題化しています。

MSYSは、長距離スピーカーLRADを警備・防災用途にこれまで納入してきた販路を生かし、警察機関・原子力発電所・プラント・空港など警備を要する施設の管理者や警備会社などに向けてドローン・ディテクターを販売していきます。また、日本国外においてもMSYSの海外拠点などを中心に事業を展開していく計画です。2年後に120ユニット以上の販売を目指します。

■ドローン・ディテクター紹介 WEB サイト:<http://www.marubeni-sys.com/si/drone/>

#### 【ドローンラボについて】

ドローンラボは、2014年にテキサス州ケイティ市に設立されたばかりの新しいドローン検知器メーカーです。通信電波の解析技術を基にドローンが使用する電波を解析しドローンと操縦者双方の位置情報を特定する製品を開発しております。また、ドローンのプロペラ音から飛来を検知する音響モジュールを同一検知器に実装させることで、複合型ドローン検知器のパイオニアとして世界の市場をリードします。

#### 【丸紅情報システムズについて】

丸紅情報システムズは、最先端ITを駆使した付加価値の高いソリューション・サービスをお客様視点で提供するソリューションプロバイダです。製造・流通・サービス・小売・金融を中心とする様々な業界の知見やグローバルな視点、高度な提案力を強みとし新たなソリューション・サービスの提供を通じて、お客様の期待を超える新しい「価値」を創出しビジネスを支援します。

#### <お問い合わせ先>

丸紅情報システムズ株式会社

URL: <http://www.marubeni-sys.com/>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-12-18 渋谷南東急ビル

広報部 広報課(プレス関係者窓口)

電話:03-5778-8885 ファックス:03-5778-8999

#### <製品に関するお問い合わせ>

丸紅情報システムズ株式会社

プラットフォームソリューション事業本部 ストレージ・インフラソリューション二部

電話:03-5778-8712

\*文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

\*ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報です。記載の情報は予告なく変更される場合があります。